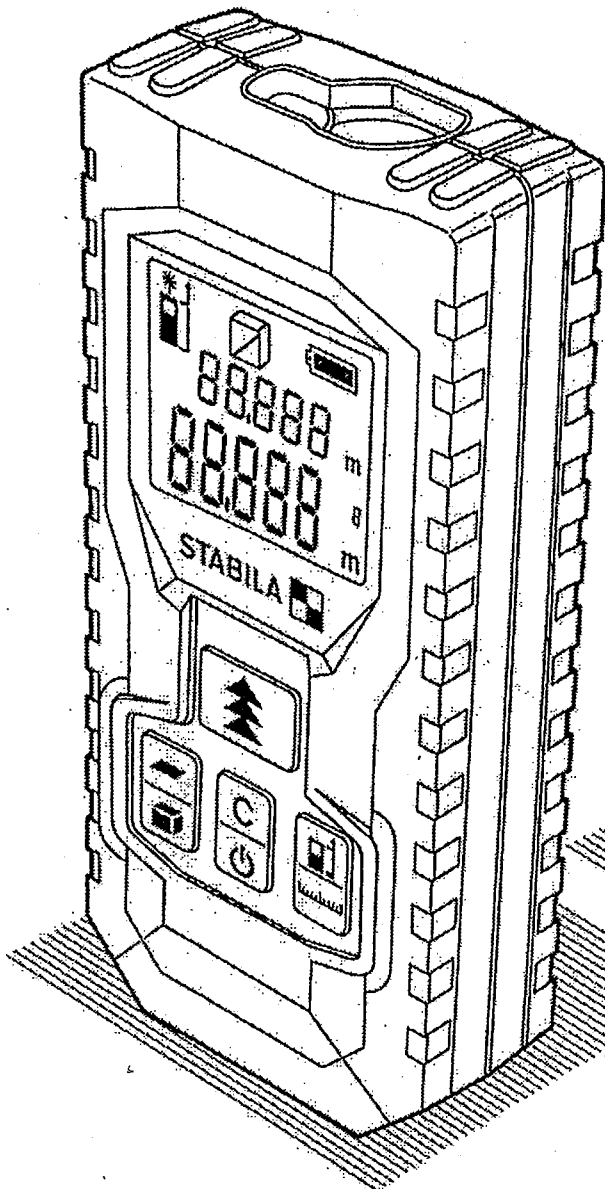


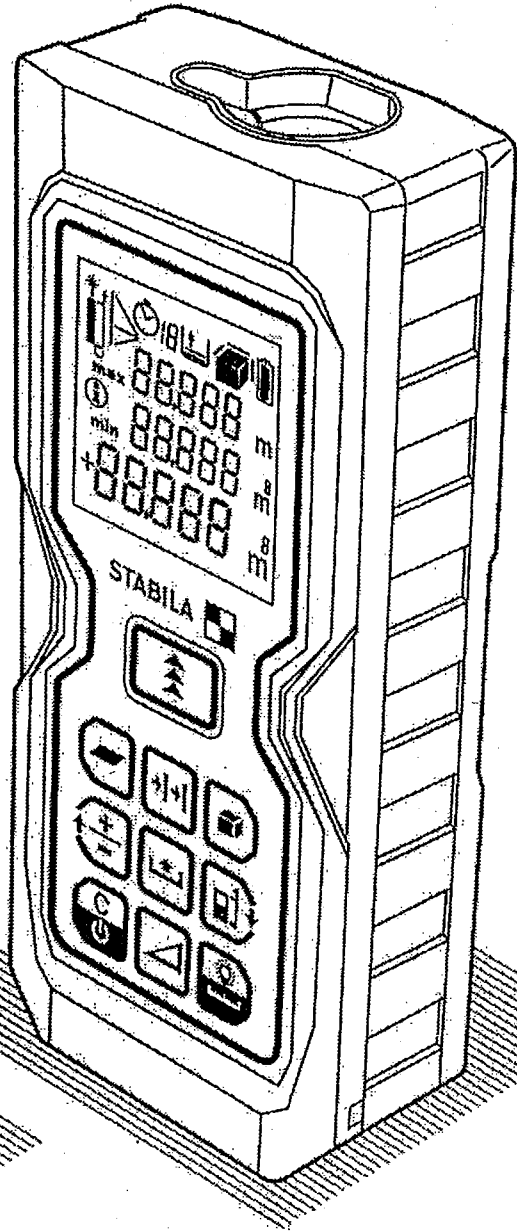
レーザー距離計

LD-300/LD-400

取扱説明書



LD-300



LD-400

総輸入販売元

ムラテックKDS株式会社

必ずお読みください

LD-300/LD-400 共通取扱説明書

本機を正しくお使いいただくために

この度はLD-300/LD-400をお買い上げいただきましてありがとうございます。
うございます。

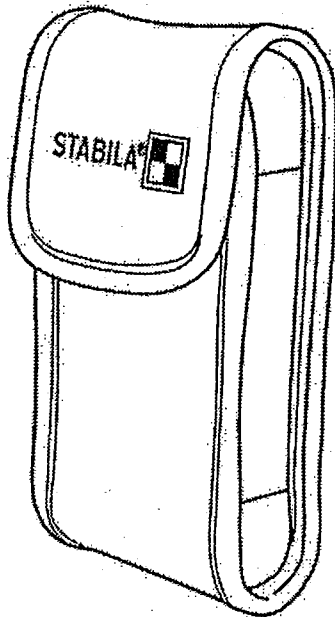
本機は距離の測定・面積・容積の計算などを主要目的として開発されたハンディタイプのレーザー距離計です。簡単な操作で、従来時間を要した測定作業をより早くより簡単に測定できます。

この取扱説明書は本機を安全にお使い頂く為の重要な内容が記載されています。

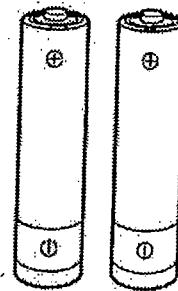
本機をお使いになる前に必ずお読みいただき、使用者または管理する方がいつでも見られるところに保管してください。この取扱説明書は裏面が保証書となっておりますので必要事項をご記入の上、大切に保管してください。

■付属品の確認

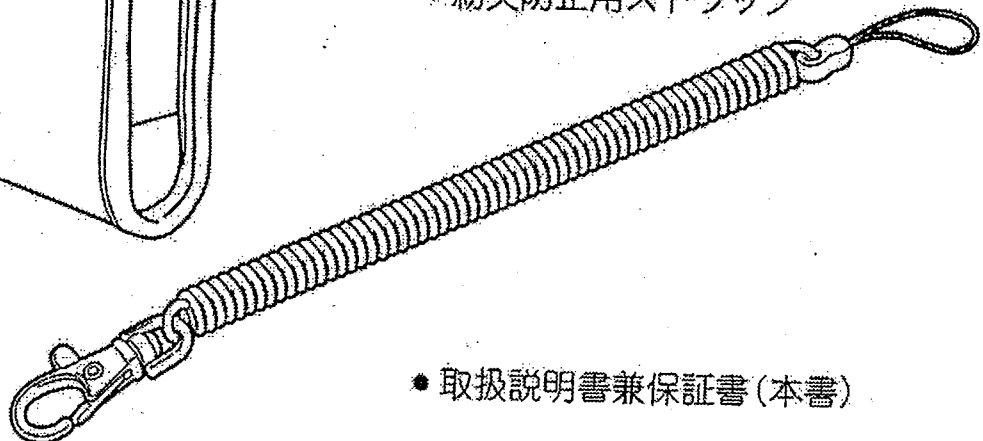
- 専用収納ケース



- 単4型アルカリ電池 2本



- 紛失防止用ストラップ



- 取扱説明書兼保証書(本書)

必ずお読みください

■表示の意味について



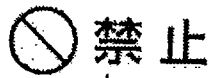
警告

取扱いを誤った場合に使用者および周りの人が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。



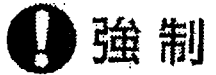
注意

取扱いを誤った場合に使用者および周りの人が傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。



禁止

してはいけないことを表しています。



強制

必ず実行していただく事を表しています。

■レーザのクラス

LD-300/LD-400は、可視レーザ光を機器前面から照射します。
また、次の規格に基づく、クラス2レーザ製品です。

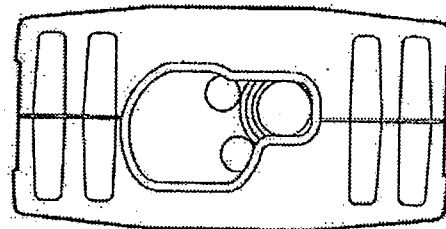
・IEC60825-1：2007「レーザ製品の放射安全性」

・JIS C 6802：2005「レーザ製品の安全基準」

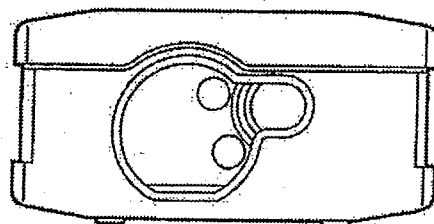
クラス2レーザ製品

不用意にレーザ光を覗き込んだり、他の人に向けたりしないでください。
通常はまばたきなどの予防反応により、目は保護されます。

LD-300 レーザー照射口



LD-400 レーザー照射口



必ずお読みください

■電磁環境適合性(EMC)

「電磁環境適合性」とは電磁放射や静電気の放電がある環境で、機器が円滑に機能する性能を有し、また他の機器に電磁干渉を与えないことを意味します。

警告

電磁放射は他の機器に干渉を起こすことがあります。

本機は、この件について施行されている厳格な規則や標準規格に適合していますが、発売元であるムラテックKDS株式会社としては他の機器への電磁干渉を起こすかもしれないという可能性を完全に除外する事は出来ません。

日本測量機器工業会発行

測量機器の安全確保のための表示に関するガイドラインに基づく表示

警告

禁止

・故意に人体に向けて使用しないで下さい。レーザー光は人体や眼に有害です。万一、レーザー光による障害が疑われる時は速やかに医師による診断を受けてください。

強制

・機器を据え付けた状態で使用してください。やむを得ず手で保持して使用する場合は周囲に人がいないことを確認の上使用してください。

注意

強制

・レーザー製品は誤って使われないように、子供など製品知識を持たない者の手に触れることのないように保管してください。

・レーザーが不用意に目に入ると、目の瞬きによって不注意状態が生じ、思わぬ事故を誘発する恐れがあります。レーザー製品は、車を運転する人や歩行者の目の高さを避けて使用してください。

・測定時以外は電源を切ってください。

必ずお読みください

■ご使用上の注意

警告

禁止

- ・レーザー光を直接見ないでください。
失明や視力障害原因になります。
- ・他者の目や顔にレーザー光を向けないでください。
失明や視力障害の原因になります。
- ・本機を分解・改造しないでください。
火災・感電・やけどの原因になります。
- ・必ず、十分な測定スペースを確保して測定してください。
現場の事故防止規則・道路安全規則に従ってください。
測定者に危険な状況を作り出すことになります。
例) 梯子使用の場合・移動中の機械の側・保護されていない機械部品や設備近くで測定する場合・高所/脚場の不安定な場所
- ・本機を廃棄するときは各地域の行政の指導する方法に従って適切に廃棄してください。
本機を使用する権限の無い人の手に渡らないようにしてください。
- ・プラスチックパーツが燃焼すると、有毒ガスが発生し、健康を害する場合があります。
- ・電池が破損したり、熱せられると爆発したり、毒物の発生、火事、腐食、あるいは環境汚染の原因になります。

必ずお読みください

■ご使用上の注意

⚠ 注意

⊘ 禁止

- ・ムラテックKDS株式会社の明確な承認を受けずに他の製造元のアクセサリを使用しないでください。
- ・水、薬品などが本機にかからないようにしてください。本機の故障の原因になります。

! 強制

- ・距離計を距離測定または移動物体(例：クレーン、建設機械、プラットフォームなど)の位置の確定に使用している場合、予測しない事態により誤測定が起こることがあります。本機は、制御装置としてではなく、測定センサーとして使用してください。
- ・誤測定、機器の故障、自動電源オフ機能による電源オフなどが起こった際に、障害が起こらないように機器を設定し、操作してください。
- ・本機に不具合がある場合、または落下させたり誤った使用をした場合は、距離が誤測定される可能性があります。
- ・定期的に試験測定を実施してください。特に通常でない方法で使用した後や、重要な測定の前、及びその最中に試験測定をしてください。
- ・またレンズに汚れが無く、本体に機械的損傷が無いことを確かめてからお使いください。
- ・本機が故障したまま使用しないでください。

■取り扱い上のお願

- ・落下や転倒など、本体に大きな衝撃を与えないでください。
- ・バッテリーボックス内部及び接点に水滴やほこりがつかないようにしてください。
- ・使用後、本体表面に水分やほこりがついていない場合は、やわらかい乾いた布でよく拭き取ってから保管してください。
- ・使用後は付属の専用収納ホルダーケースに入れて保管してください。
- ・機器に異常を感じた場合はすぐに使用を中止してください。

取扱説明書目次

「LD-300/LD-400共通」

必ずお読みください	1~5
本機を正しくお使いいただくために	1
付属品の確認	1
表示の意味について	2
レーザのクラス	2
電磁環境適合性(EMC)	3
日本測量機器工業会発行	3
測量機器の安全確保のための表示に関する ガイドラインに基づく表示	
ご使用上の注意	4
取り扱い上のお願い	5

「LD-300」

1. LD-300各部の名称	8
1-1. 本体各部の名称	8
1-2. 操作キーの名称	8
1-3. ディスプレイの表示名称	8
2. 準備	9~10
2-1. 電池の入れ方	9
2-2. 電源の入れ方(電源ON)	9
2-3. 電源の切り方(電源OFF)	9
2-4. 測定基準の設定	10
3. 測定	10
3-1. 距離測定	10
3-2. クリア(消去)	10
4. 機能を使った測定	11~12
4-1. 連続測定	11
4-2. 面積(長さ×幅)	11
4-3. 容積(長さ×幅×高さ)	12
4-4. 間接測定(ピタゴラス)	12
5. LD-300テクニカルデータ	13

「LD-400」

6. LD-400各部の名称	14
6-1. 本体各部の名称	14

6-2.	操作キーの名称	14
6-3.	ディスプレイの表示名称	14
7.	準備	15
7-1.	電池の入れ方	15
7-2.	電源の入れ方(電源ON)	15
7-3.	電源の切り方(電源OFF)	15
7-4.	測定基準の設定	16
7-5.	ブラケットを使用する場合	16
7-6.	ディスプレイの照明	16
8.	測定	17
8-1.	距離測定	17
8-2.	クリア(消去)	17
9.	機能を使った測定	17~21
9-1.	連続測定	17
9-2.	面積(長さ×幅)	18
9-3.	容積(長さ×幅×高さ)	18
9-4.	間接測定(ピタゴラス)	19
9-4-1.	2点測定	19
9-4-2.	3点測定	19
9-5.	ピッチ測定機能	20
9-6.	履歴機能	21
9-7.	タイマー機能(セルフ起動)	21
9-8.	加算/減算機能	21
10.	LD-400テクニカルデータ	22

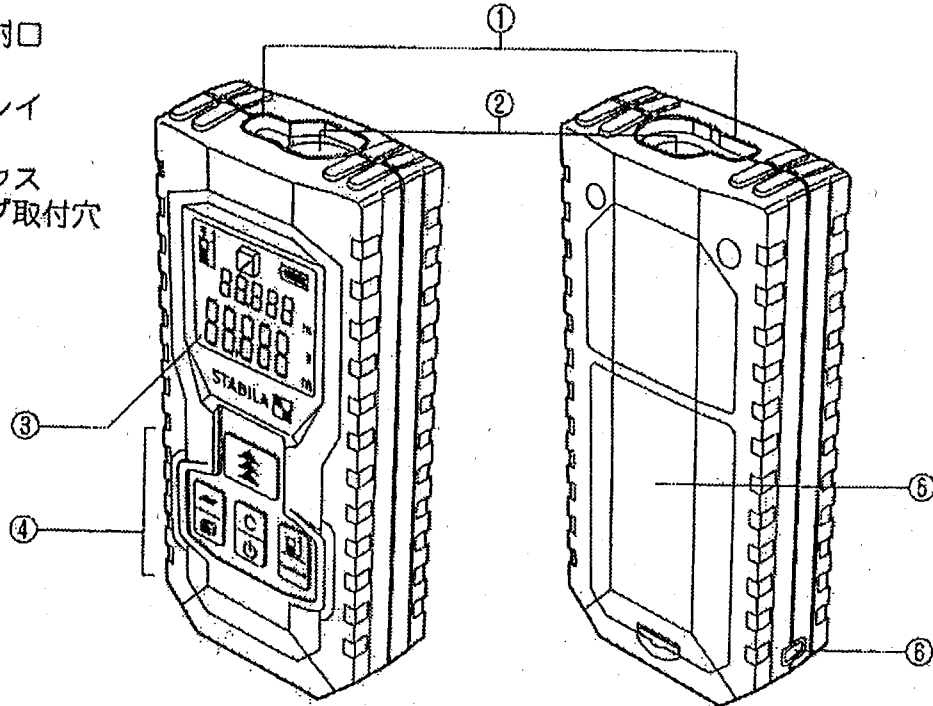
「LD-300/LD-400共通」

11.	測定条件	23
11-1.	測定範囲	23
11-2.	測定対象	23
12.	手入れ	23
13.	保管について	24
14.	メッセージコード	24
15.	保証	25
16.	保証書	裏表紙

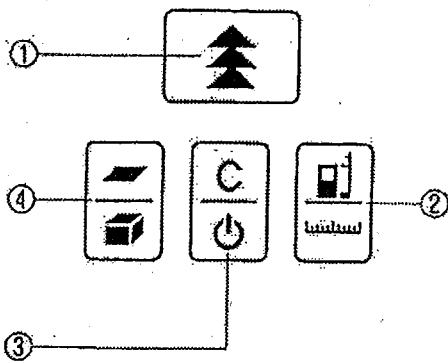
1. LD-300各部の名称

1-1. 本体各部の名称

- ① レーザ照射口
- ② レンズ
- ③ ディスプレイ
- ④ 操作キー
- ⑤ 電池ボックス
- ⑥ ストラップ取付穴

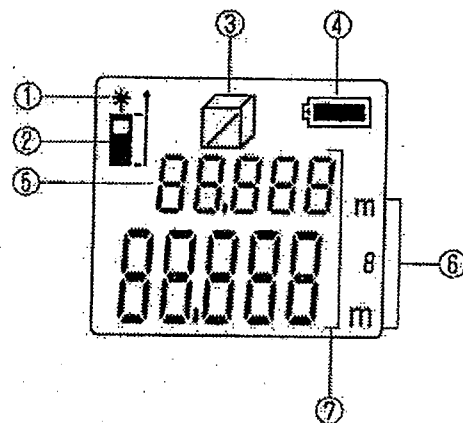


1-2. 操作キーの名称



- ① 電源ON/測定キー
- ② 測定基準キー
- ③ クリア/電源OFFキー
- ④ 機能キー

1-3. ディスプレイの表示名称



- ① レーザ照射表示
- ② 測定基準表示
- ③ 面積/容積/間接測定(ピタゴラス)表示
- ④ 電池残量表示
- ⑤ 補助表示
- ⑥ 単位表示
- ⑦ 測定値表示

2. 準備

2-1. 電池の入れ方

お使いになる前に、電池ボックスに単4形アルカリ乾電池を2本正しく入れてください。

*電池の電圧が低過ぎる場合は、電池残量表示が点滅します。

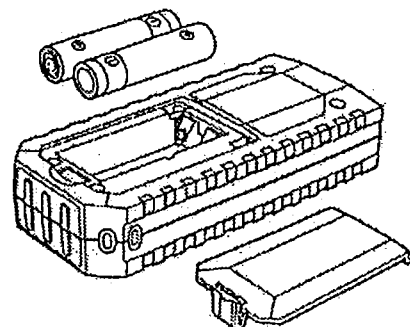
この場合はアルカリ乾電池2本を同時に交換してください。

*アルカリ乾電池のみご使用になれます。

(マンガン乾電池は使用しないでください)

*長期間にわたって製品を使用しない場合は、
本体から電池を取り出して保管してください。

(液漏れの可能性があります)

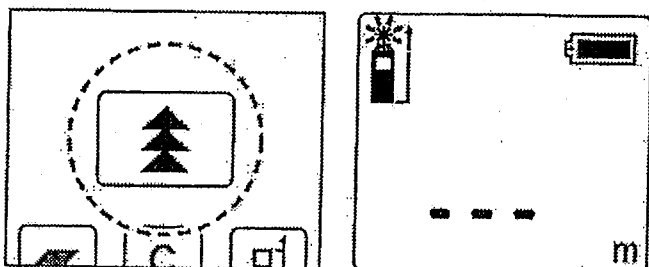


2-2. 電源の入れ方(電源ON)

「電源ON/測定キー」を押すと電源がONになり同時にレーザー光が照射されます。

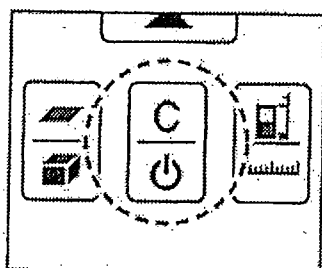
何か他の操作キーを押すまで電池残量表示が表示されます。

また、本機は60秒操作しない状態が続くと、レーザー光が自動的にOFFになり、180秒後には電源が自動的にOFFになります。



2-3. 電源の切り方(電源OFF)

OFF: 「クリア/電源OFFキー」を長押しします。

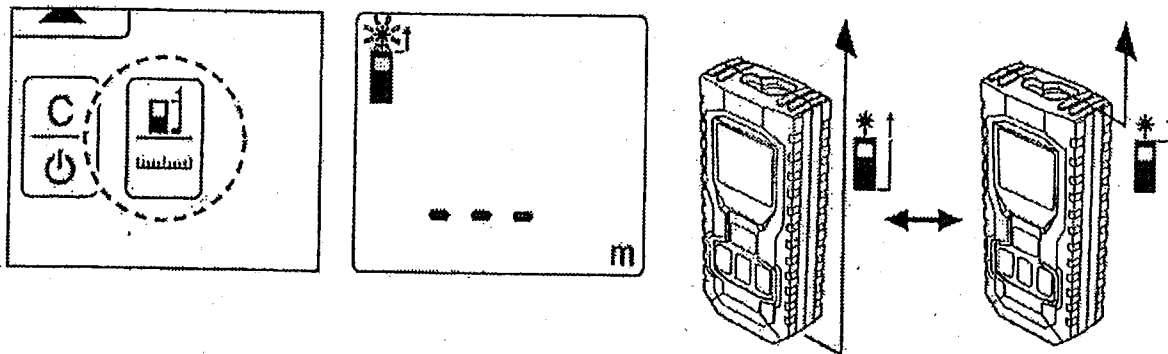


2-4. 測定基準の設定

測定基準は本体後端に設定されています。本体前端に変更する場合は、「測定基準キー」を押してください。

測定後、本体前端からの測定値が表示されている間は、測定基準表示が点滅します。

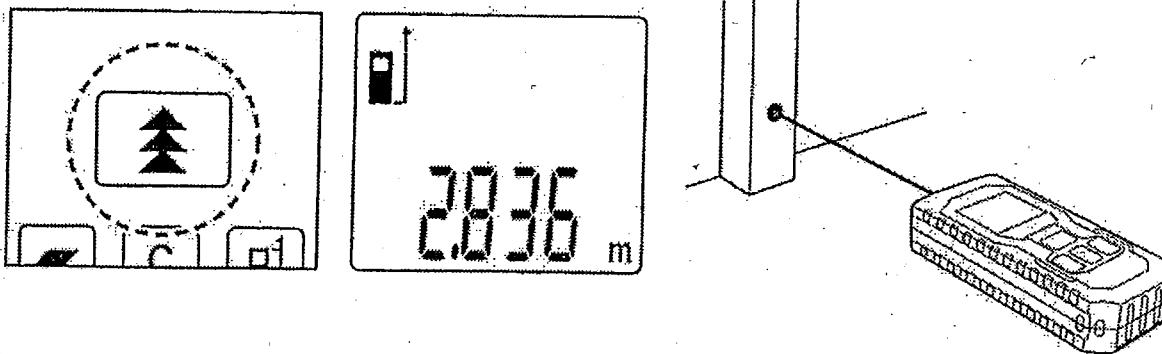
*測定を終えると次の測定は、設定基準が自動的に本体後端に戻ります。



3. 測定

3-1. 距離測定

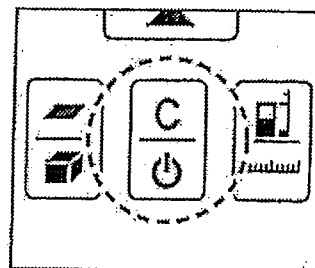
- ①「電源ON/測定キー」を押して電源をONにします。
- ②レーザー光で距離を測定する対象物を狙って、「電源ON/測定キー」をもう一度押すと測定が開始されます。
- ③ディスプレイに測定結果が表示されます。



3-2. クリア(消去)

「クリア/電源OFFキー」を押して、最後の入力や測定値を消去します。

計算機能(面積/容積/間接測定)を使用している場合は、測定値を1件ずつ、段階的に消去できます。



4. 機能を使った測定

4-1. 連続測定

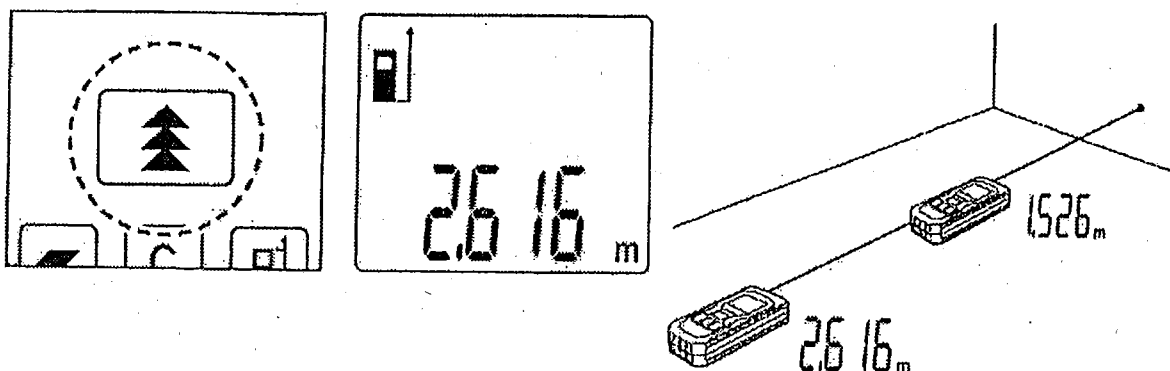
①「電源ON/測定キー」を押して電源をONにします。

②「電源ON/測定キー」を長押しします。

連続測定モードに切り替わりリアルタイムに距離が表示されます。

③「電源ON/測定キー」をもう一度押します。

最後の測定値が表示され連続測定が終了します。



4-2. 面積(長さ×幅)

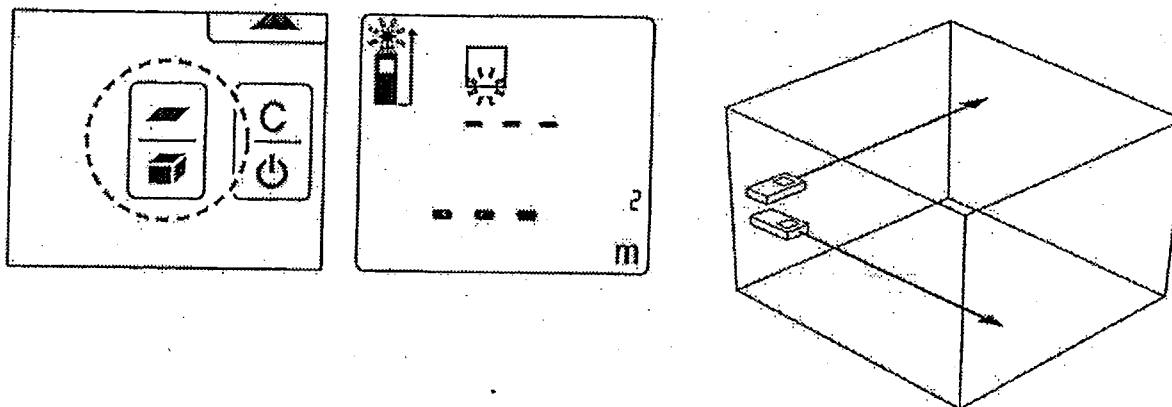
①「電源ON/測定キー」を押して電源をONにします。

②「機能キー」を1回押します。

③ディスプレイの面積表示が点灯し、測定する辺が点滅します。

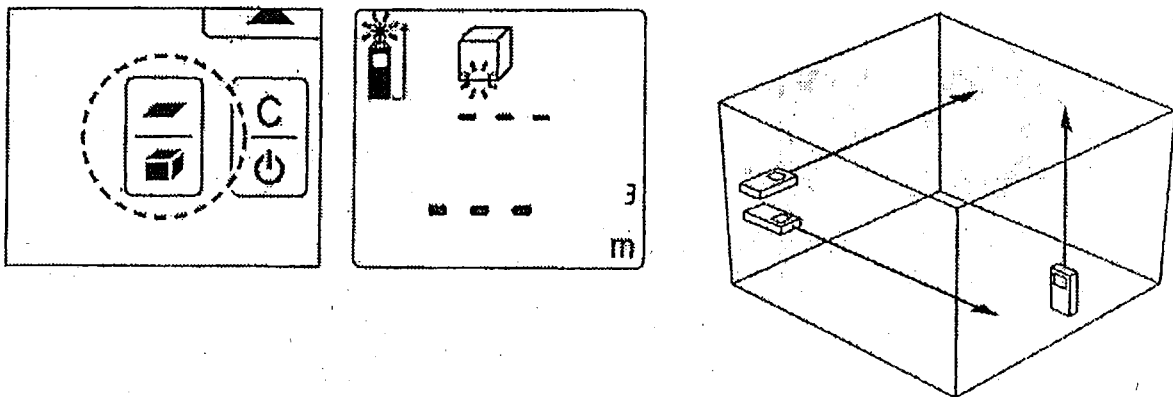
④〈長さ〉〈幅〉を順に測定すると、自動的に結果が算出されます。

*クリアーキーを押すことにより一つ前の測定値に戻ります。



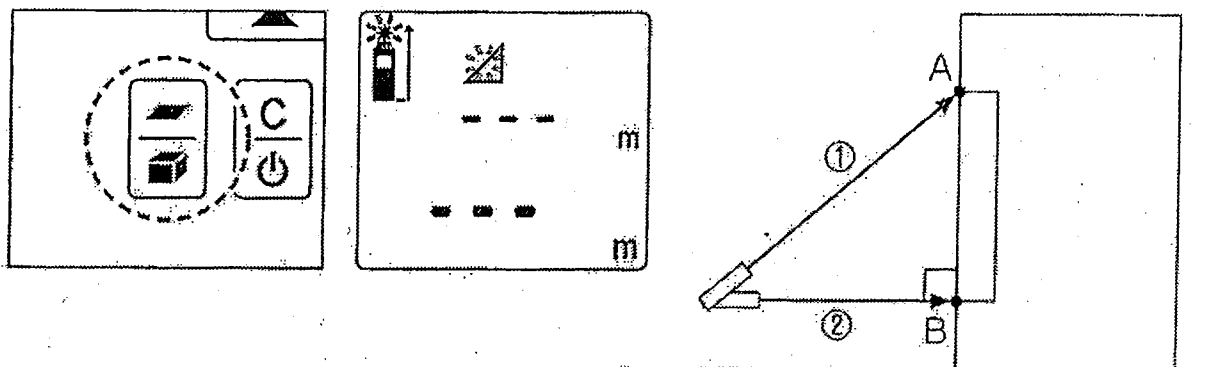
4-3. 容積(長さ×幅×高さ)

- ①「電源ON/測定キー」を押して電源をONにします。
 - ②「機能キー」を2回押します。
 - ③ディスプレイの容積表示が点灯し、測定する辺が点滅します。
 - ④〈長さ〉〈幅〉〈高さ〉を順に測定すると自動的に結果が算出されます。
- *クリアーキーを押すことにより一つ前の測定値に戻ります。



4-4. 間接測定(ピタゴラス)

- ①「電源ON/測定キー」を押して電源をONにします。
 - ②「機能キー」を3回押します。
 - ③ディスプレイの間接測定(ピタゴラス)表示が点灯し、測定する辺が点滅します。
 - ④〈斜辺〉〈底辺〉(図中①~②)を順に測定すると自動的に結果が算出されます。
- *クリアーキーを押すことにより一つ前の測定値に戻ります。



*お願い

- ・必ずディスプレイ上に表示されるアイコンの測定順序に従ってください。
- ・ピタゴラス機能を使用して測定する2点は全て同一平面上にある必要があります。
- ・ピタゴラス機能で求めた値は測定値に基づく計算結果であり、本機の測定精度の対象外となります。

5. LD-300テクニカルデータ

測定範囲	0.1m ~ 30m *1(屋内)
測定精度	±2mm *2
最小表示値	1mm
レーザクラス	クラス2
レーザ波長、出力	635nm, <1mW
自動電源OFF	(レーザ)60秒後 (電源)180秒後
電池寿命(単4アルカリ乾電池×2本)	最大3000測定(測定条件、使用方法により異なります)
防塵・防水性能(IP規格)	IP40
寸法(H×D×W)	116×51×26mm
重量	110g
使用温度範囲	0℃~40℃
保管温度範囲	-25℃~70℃

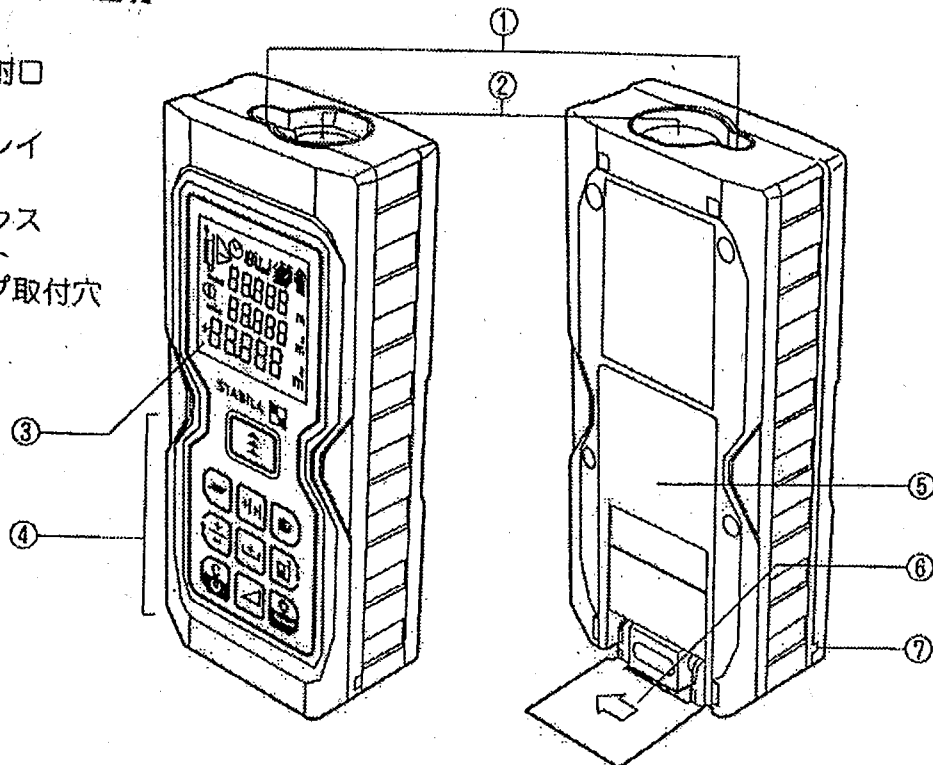
*1 日中や反射の弱い面の測定時にはターゲット板(別売)のご使用をお奨めします。

*2 好条件下(例:反射の良い測定面、室内での測定)で10mまでとなります。
悪条件下(例:強い日差し、室温変化が激しい、反射の弱い測定面)で10m以上の距離がある場合は、測定精度が±0.25mm/mまで低下することがあります。

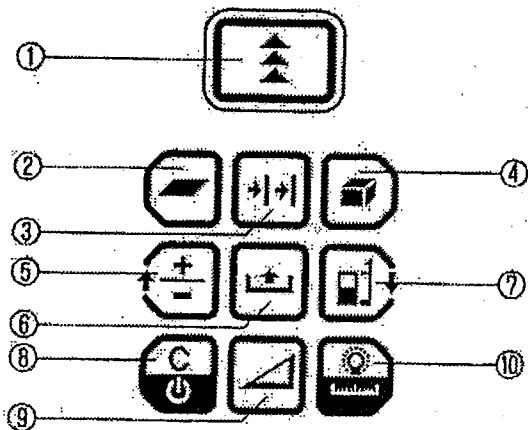
6. LD-400各部の名称

6-1. 本体各部の名称

- ① レーザ照射口
- ② レンズ
- ③ ディスプレイ
- ④ 操作キー
- ⑤ 電池ボックス
- ⑥ ブラケット
- ⑦ ストラップ取付穴

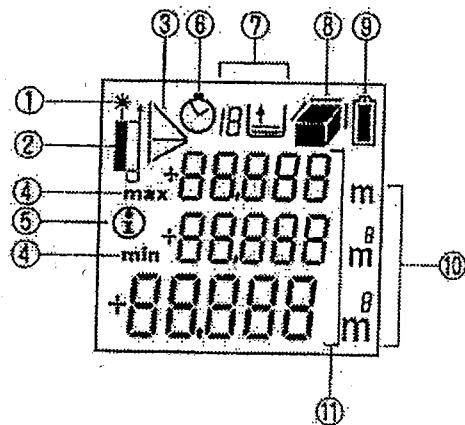


6-2. 操作キーの名称



- ① 電源ON/測定キー
- ② 面積機能キー
- ③ ピッチ測定キー
- ④ 容積機能キー
- ⑤ 加算/減算機能キー
- ⑥ 履歴キー (10個前の値まで記憶します)
- ⑦ 測定基準キー
- ⑧ クリア/電源OFFキー
- ⑨ 間接測定 (ピタゴラス) 機能キー
- ⑩ 照明機能キー

6-3. ディスプレイの表示名称



- ① レーザ照射表示
- ② 測定基準表示
- ③ 間接測定 (ピタゴラス) 機能表示
- ④ 最大/最小表示
- ⑤ インフォメーション表示
- ⑥ タイマー表示 (セルフ起動)
- ⑦ 履歴表示
- ⑧ 面積/容積機能表示
- ⑨ 電池残量表示
- ⑩ 単位表示
- ⑪ 測定値表示

7. 準備

7-1. 電池の入れ方

お使いになる前に、電池ボックスに単4形アルカリ乾電池を2本正しく入れてください。

*電池の電圧が低過ぎる場合は、電池残量表示が点滅します。

この場合はアルカリ乾電池2本を同時に交換してください。

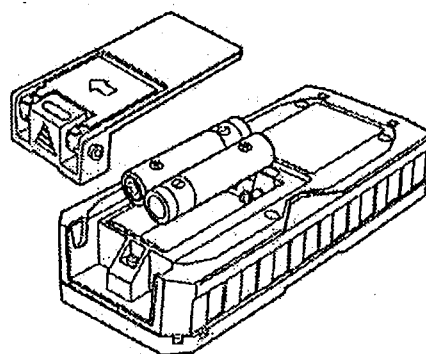
*アルカリ乾電池のみご使用になれます。

(マンガン乾電池は使用しないでください)

*長期間にわたって製品を使用しない場合は、本体から電池を取り出して保管してください。

(液漏れの可能性があります)

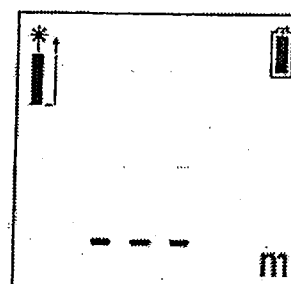
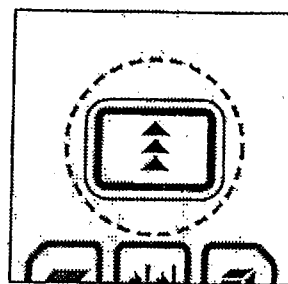
*電池を交換しても、測定値自動記憶(履歴)の内容は変更されません。



7-2. 電源の入れ方(電源ON)

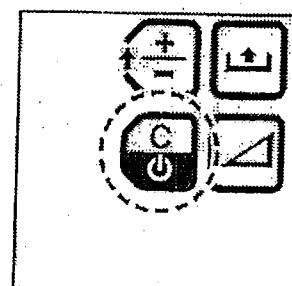
『電源ON/測定キー』を押すと電源がONになり同時にレーザー光が照射されます。

何か他の操作キーを押すまで電池残量表示が表示されます。また、本機は60秒操作しない状態が続くと、レーザー光が自動的にOFFになり、180秒後には電源が自動的にOFFになります。



7-3. 電源の切り方(電源OFF)

OFF: 『クリア/電源OFFキー』を長押しします。

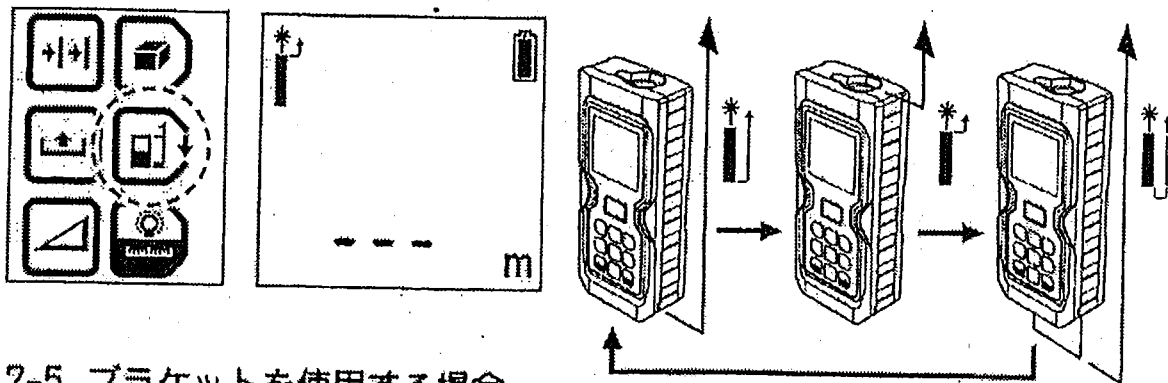


7-4. 測定基準の設定

測定基準は本体後端に設定されています。本体前端又はブラケット先端に変更する場合は、「測定基準キー」を押してください。

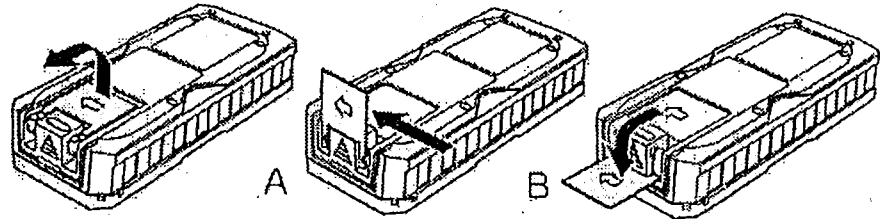
測定後、本体前端又はブラケット先端からの測定値が表示されている間は、測定基準表示が点滅します。

*測定を終えると次の測定は、設定基準が自動的に本体後端に戻ります。



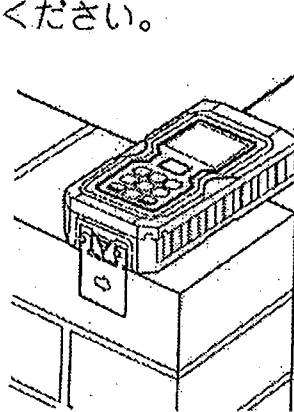
7-5. ブラケットを使用する場合

ブラケットは、次の2つの方法でお使いいただけます。

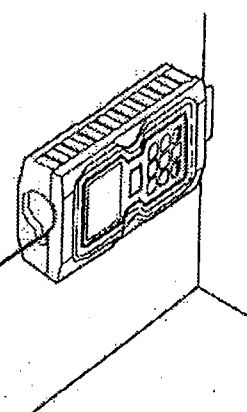


*ブラケットを無理に可動させようとするとう破損の原因となりますのでご注意ください。

Aの位置まで開いて使う。

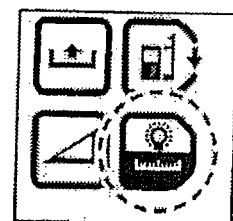


Bの位置まで開いて使う。



7-6. ディスプレイの照明

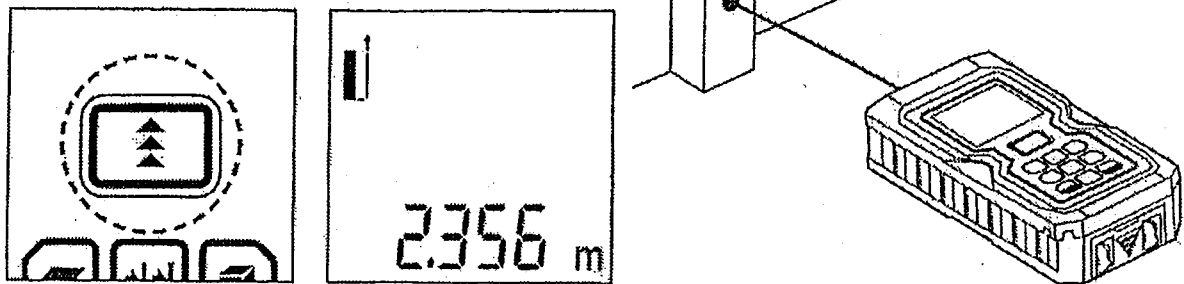
「照明機能キー」を一度押すとディスプレイ照明のON/OFFを切り替える事が出来ます。



8. 測定

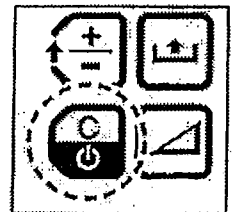
8-1. 距離測定

- ①『電源ON/測定キー』を押してレーザをONにします。
- ②レーザ光で距離を測定する対象物を狙って、ON/測定キーをもう一度押すと測定が開始されます。
- ③ディスプレイに測定結果が表示されます。



8-2. クリア (消去)

『クリア/電源OFFキー』を押して、最後の入力や測定値を消去します。計算機能(面積/容積/間接測定)を使用している場合は、測定値を1件ずつ、段階的に消去できます。



9. 機能を使った測定

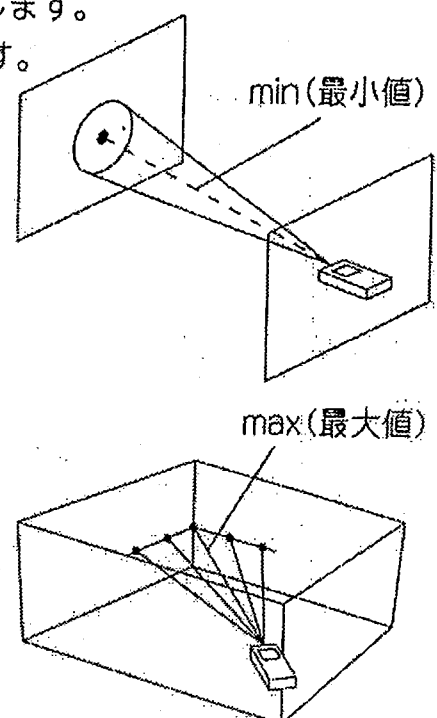
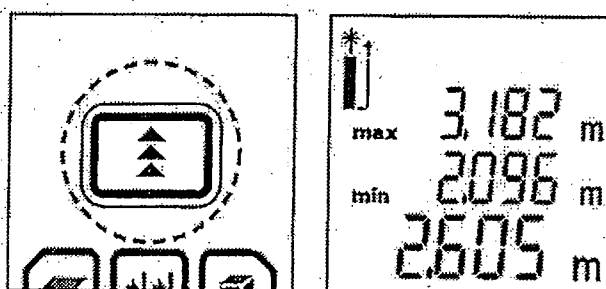
9-1. 連続測定

最短距離や対角など最大距離を測定する時に使用します。

- ①『電源ON/測定キー』を押して電源をONにします。
- ②『電源ON/測定キー』を長押しします。
- ③ディスプレイ上にmin(最小値)とmax(最大値)が表示されます。
- ④『電源ON/測定キー』をもう一度押します。

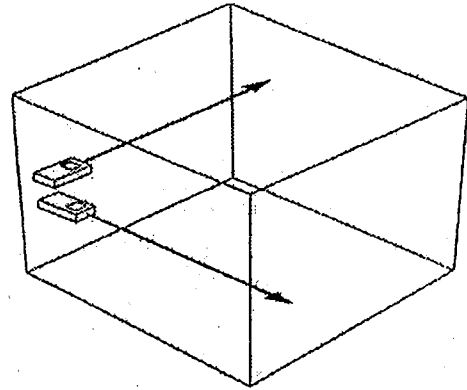
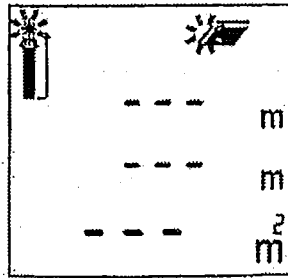
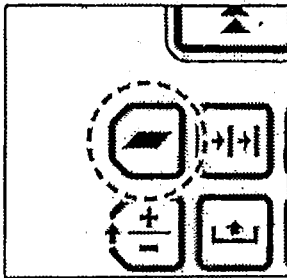
最後の測定値が表示され連続測定が終了します。

*最大値・最小値を計算に使うことは出来ません。



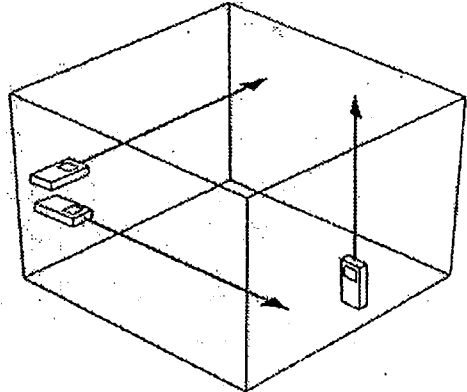
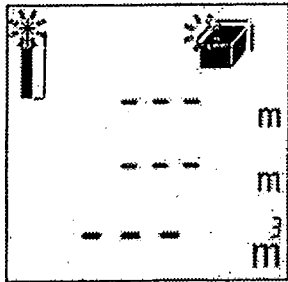
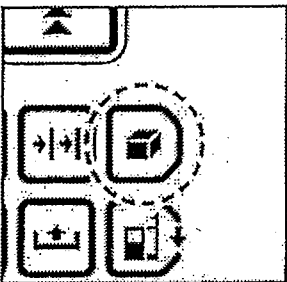
9-2. 面積(長さ×幅)

- ①「電源ON/測定キー」を押して電源をONにします。
 - ②「面積機能キー」を1回押します。
 - ③ディスプレイの面積表示が点灯し、測定する辺が点滅します。
 - ④〈長さ〉〈幅〉を順に測定すると、自動的に結果が算出されます。
- *クリアーキーを押すことにより一つ前の測定値に戻ります。



9-3. 容積(長さ×幅×高さ)

- ①「電源ON/測定キー」を押して電源をONにします。
 - ②「容積機能キー」を1回押します。
 - ③ディスプレイの容積表示が点灯し、測定する辺が点滅します。
 - ④〈長さ〉〈幅〉〈高さ〉を順に測定すると自動的に結果が算出されます。
- *クリアーキーを押すことにより一つ前の測定値に戻ります。

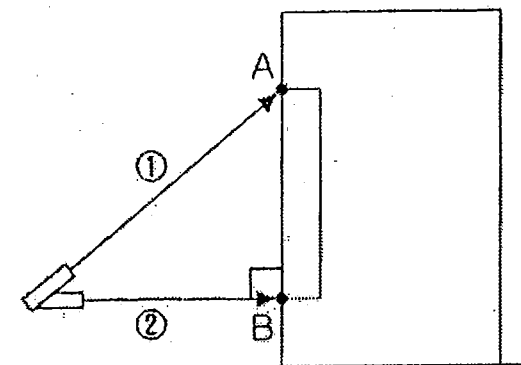
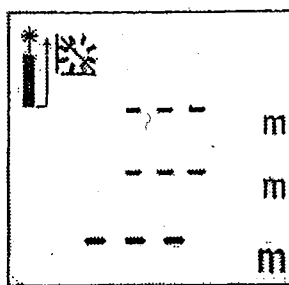
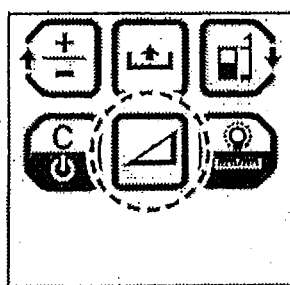


9-4. 間接測定(ピタゴラス)

離れた場所の距離をピタゴラスの定理を用いて間接的に測定します。
直接測定が困難な場所や危険な場所で距離を測定するのに便利です。

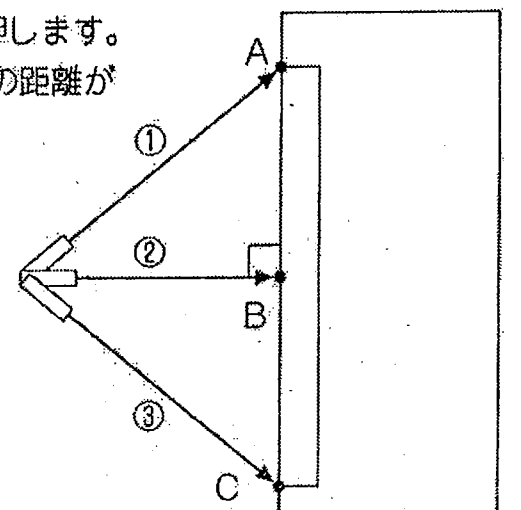
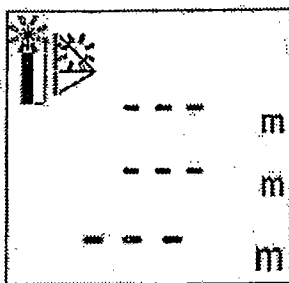
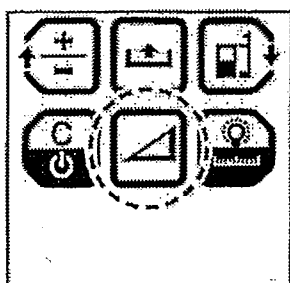
9-4-1. 2点測定

- ①『電源ON/測定キー』を押して電源をONにします。
- ②『間接測定(ピタゴラス)機能キー』を1回押します。
- ③図中①~②の順序に測定しますとA-B間の距離が自動的に算出されます。



9-4-2. 3点測定

- ①『電源ON/測定キー』を押して電源をONにします。
- ②『間接測定(ピタゴラス)機能キー』を2回押します。
- ③図中①~③の順序に測定しますとA-C間の距離が自動的に算出されます。



***お願い**

- ・必ずディスプレイ上に表示されるアイコンの測定順序に従ってください。
- ・ピタゴラス機能を使用して測定する3点/(2点)は全て同一平面上にある必要があります。
- ・ピタゴラス機能で求めた値は測定値に基づく計算結果であり、本機の測定精度の対象外となります。

9-5. ピッチ測定機能

あらかじめ測定距離を設定、本機を直線方向に水平に動かしながら設定距離を知らせる機能です。

土台の位置きめなど、等距離で印を付ける場合に役立ちます。

設定距離の10cm以内に近づくとピープ音が"ピッピッ"となり、設定距離に近づいている事を知らせます。設定距離の1mm以内に近づくと"プッッ"と低い音に変わります。

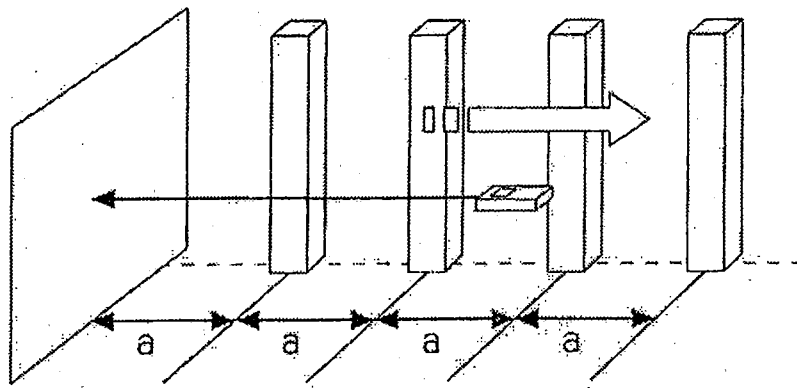
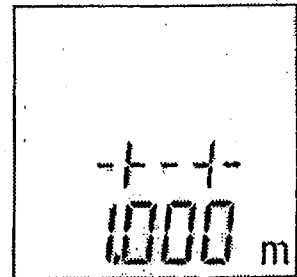
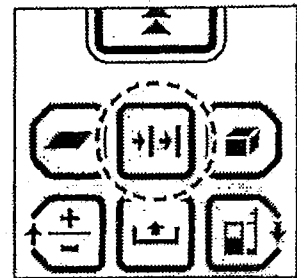
設定の仕方

- ①「電源ON/測定キー」を押して電源をONにします。
- ②「ピッチ測定キー」を押します。
- ③設定機能を設定します。

出荷時の値は1mに設定されています。

「加算/減算機能キー」を押すと値が増加されます。

「測定基準キー」を押すと値が減少します。



- ④設定後「電源ON/測定キー」を押すと、レーザー光が照射され、距離を連続測定し始めます。

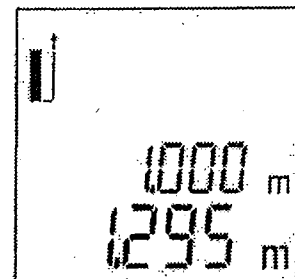
連続測定値は設定した間隔毎への差異間を表示します。

*最大値10m 最小値10cmまでの測定が可能です。

*距離設定を早める時は、長押しすると値の増減を早めることができます。

1行目は設定距離

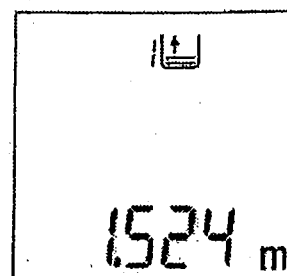
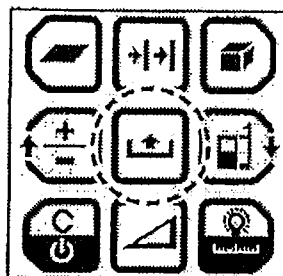
2行目は設定距離からの差異間表示(+表示)



9-6. 履歴機能

電源ONの状態です履歴キーを押します。

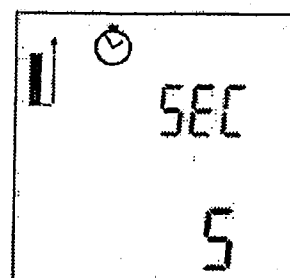
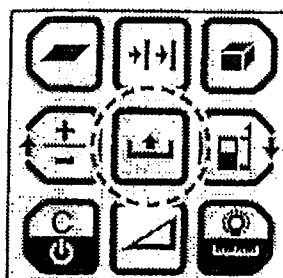
最後に測定された値が表示され、履歴キー又は、加算／減算機能キーを押して呼出したい履歴を表示します。履歴は最大10個前の値まで参照することが出来ます。



9-7. タイマー機能(セルフ起動)

電源ONの状態です履歴キーを1回長く押します：「タイマー表示」が表示されます。

タイマーは5秒後に設定されています。履歴キーを押したままにするとセット時間が増えます。(最大60秒まで) 設定後に電源ON／測定キーを押すとカウントダウンが開始されます。



9-8. 加算／減算機能

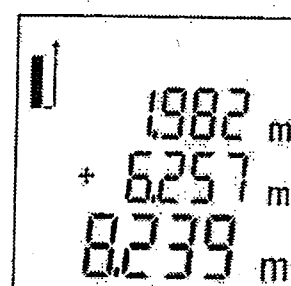
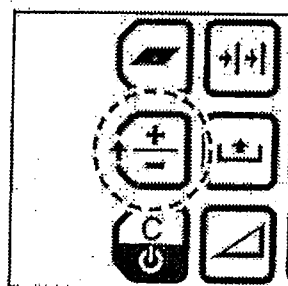
加算／減算機能を使って測定値の加減算ができます。

加算、減算は必要に応じて、続けて計算することが可能です。面積、容積も同じ方法で、加算、減算が可能です。

①ひとつ目の距離を測定します。

②「加算／減算機能キー」を1回押すと加算、2回押すと減算機能を使用できます。

③「電源ON／測定キー」を押して次の距離を測定すると、加算又は減算の算出結果が表示されます。



*クリアーキーを押すことにより一つ前の測定値に戻ります。

10. LD-400テクニカルデータ

測定範囲	0.05m ~ 60m *1 (屋内)
測定精度	±1.5mm *2
最小表示値	1mm
レーザクラス	クラス2
レーザ波長、出力	635nm, <1mW
自動電源OFF	(レーザ)60秒後 (電源)180秒後
電池寿命(単4アルカリ乾電池X2本)	最大5000測定(測定条件、使用方法により異なります)
防塵・防水性能(IP規格)	IP54
寸法(H×D×W)	116×51×26mm
重量	110g
使用温度範囲	0℃~40℃
保管温度範囲	-25℃~70℃

*1 日中や反射の弱い面の測定時にはターゲット板(別売)のご使用をお奨めします。

*2 好条件下(例:反射の強い測定面、室内での測定)で10mまでの測定精度となります。
悪条件下(例:強い日差し、室温変化が激しい、反射の弱い測定面)で10m以上の距離がある場合は、±0.15mm/mまで低下することがあります。

11. 測定条件

11-1. 測定範囲

測定範囲はLD-400で60m、LD-300で30mまでです。

周囲に日光などの強い光がある場合や、反射の弱い対象物までの距離を測定する場合は、測定可能距離が短くなる場合があります。

この場合は、ターゲットプレート(別売)のご使用をおすすめします。

11-2. 測定対象

できるだけ凹凸のない平らな面を測定対象としてください。

無色の液体(水など)、ガラス、アクリル板など、透明度の高い測定面がある対象では、測定すると誤測定や、測定エラーが発生する場合があります。

高い光沢のある測定面や、濡れている測定面では、測定すると誤測定や、測定エラーが発生する場合があります。

反射の弱い測定面や、濃色の測定面を測定する場合は、測定時間が長くなる場合があります。

■結露が発生した時

寒いときや暖房をつけた直後など、本体内部に水滴が発生し作動しないことがあります。結露が確認されましたら、電源を入れずに数時間放置し、再度作動させてください。作動しない場合は、ムラテックKDS CSセンターまでご連絡ください。フリーダイヤル：0120-34-2381

12. 手入れ

本体の汚れは、乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。

強力な洗剤や溶剤等は絶対使用しないでください。

レンズは常にきれいに保ってください。汚れは市販のレンズクリーナー等で拭取ってください。

この時、レンズにキズが付かないよう十分ご注意ください。

13. 保管について

必ず専用収納ケースに入れて保管してください。
 保管の際には高温・多湿となる環境は避けてください。
 本体ストラップや収納ケースベルトが痛んでいたら使用しないでください。
 ケースや本体が落下してケガをする恐れがあります。
 長期間にわたって製品を使用しない場合は、本体から電池を取り出して保管してください。(液漏れの可能性があります)

14. メッセージコード

全てのメッセージコードは、①が、「Error」で表示されます。

①*1	原因	処理
204	計算エラー	再度計算をやり直してください。
252	温度が高すぎます。	本体を使用可能範囲で使用してください。
255	受信信号が弱すぎます。	ターゲット板(別売)を使用してください。
	測定距離が長すぎます。	
256	受信信号が強すぎます。	ターゲット板(別売)を使用してください。
257	測定不良	測定条件を変更してください。
	周囲が明るすぎます。	
258	測定範囲外	測定範囲内で測定してください。
260	レーザー光が遮断されました。	再度測定を行ってください。
Error	ハードウェアエラー	本機のスイッチをON/OFFします。 数回ON/OFFしてもError表示が出続ける時はお買い求めの販売店又は、ムラテック KDS CSセンター(0120-34-2381)までご連絡ください。

*1 LD-300は ① マークの代わりに info と表示されます。

15. 保証

保証規定

1. 正常な使用状態(取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きに従った使用状態)で故障した場合には、弊社規定に従い、本体の交換など保証の対象とさせていただきます。
2. 故障等で保証を受けられる場合は、お買い上げの販売店にお持ちいただくかムラテックKDS CSセンター(0120-34-2381)までご連絡ください。
3. 保証期間内でも以下の場合は有料となります。
 - a) 本保証書のご提示がない場合
 - b) 本保証書に必要事項の記入が無い場合(お買い上げ日・販売店名)、本保証書の字句が書き換えられている場合
 - c) 誤用、乱用による故障や取り扱い不注意による故障
 - d) 火災、地震、水害、落雷、その他天変地異による故障
 - e) ご購入後の移動、輸送、落下などにおける故障及び損傷
4. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

●「LD-300/LD-400共通」

保 証 書

レ ー ザ 距 離 計	品 番 *1	LD-300	LD-400
	製造番号(S/N) *2		
	保 証 期 間	ご購入日より2年間	
お 客 様	お名前 様		
	ご住所 〒		
	お電話		
	ご購入日 平成 年 月 日		
販 売 店	店 名 (印)		
	住 所 〒		
	電 話		

*1 品番は本体裏面シールに表示しております。

*2 製造番号(S/N)は本体裏面の電池ボックス内部に表示しております。

この保証書は本書の記載内容により保証を行うことを約束するものです。
保証期間中に正常なご使用において万一、故障が発生した場合は製品と本
書をご準備いただき、お買い求めの販売店またはムラテックKDS CS (カ
スタマーサービス) センターまでご連絡ください。

ムラテックKDS株式会社 CSセンター ☎0120-34-2381

お問い合わせは

ムラテックKDS株式会社

CSセンター

☎0120-34-2381 ☎0120-34-2382